

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成24年8月16日(2012.8.16)

【公開番号】特開2011-29921(P2011-29921A)

【公開日】平成23年2月10日(2011.2.10)

【年通号数】公開・登録公報2011-006

【出願番号】特願2009-173591(P2009-173591)

【国際特許分類】

H 04 J 11/00 (2006.01)

【F I】

H 04 J 11/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年7月4日(2012.7.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0082

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0082】

すなわち、図5において、信号処理装置は、時間領域周波数オフセット補正部21、FFT演算部22、周波数領域周波数オフセット補正部23、回転部24、プリアンブル処理部25、及び、シンボル同期部26を含む。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0123

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0123】

回転部24は、周波数領域周波数オフセット補正部23からのOFDM周波数領域信号を、図示せぬブロックで推定されるGI長、又は、プリセットに含まれるGI長と、プリアンブル処理部25からの「粗い」周波数オフセットの推定値とに従って補正し、周波数領域周波数オフセット補正部23からのキャリアインデクスとともに、等化や、誤り訂正符号の復号等を行う図示せぬ後段のブロックに供給する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】図面

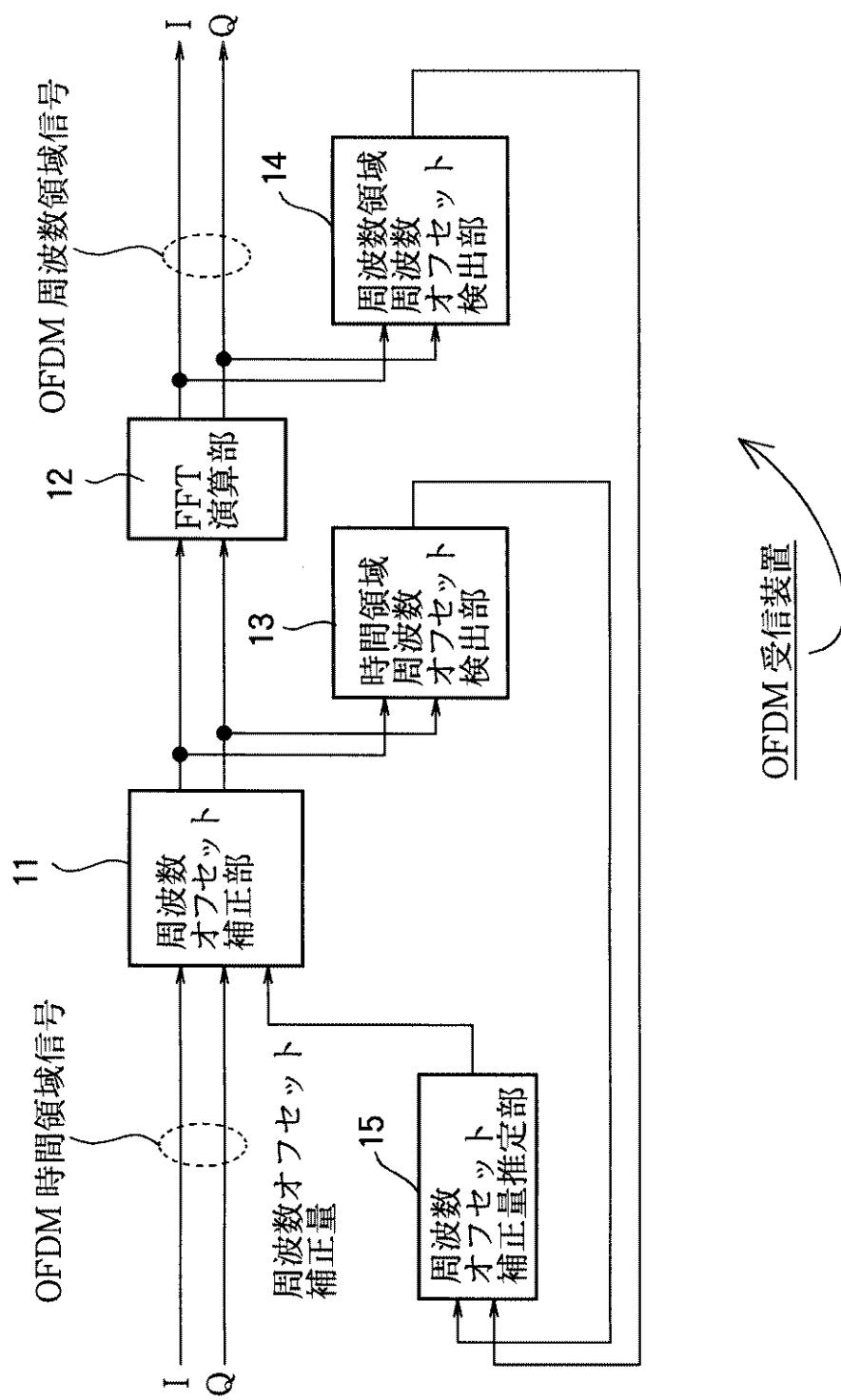
【補正対象項目名】図2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図2】

図2



【手続補正4】

【補正対象書類名】図面

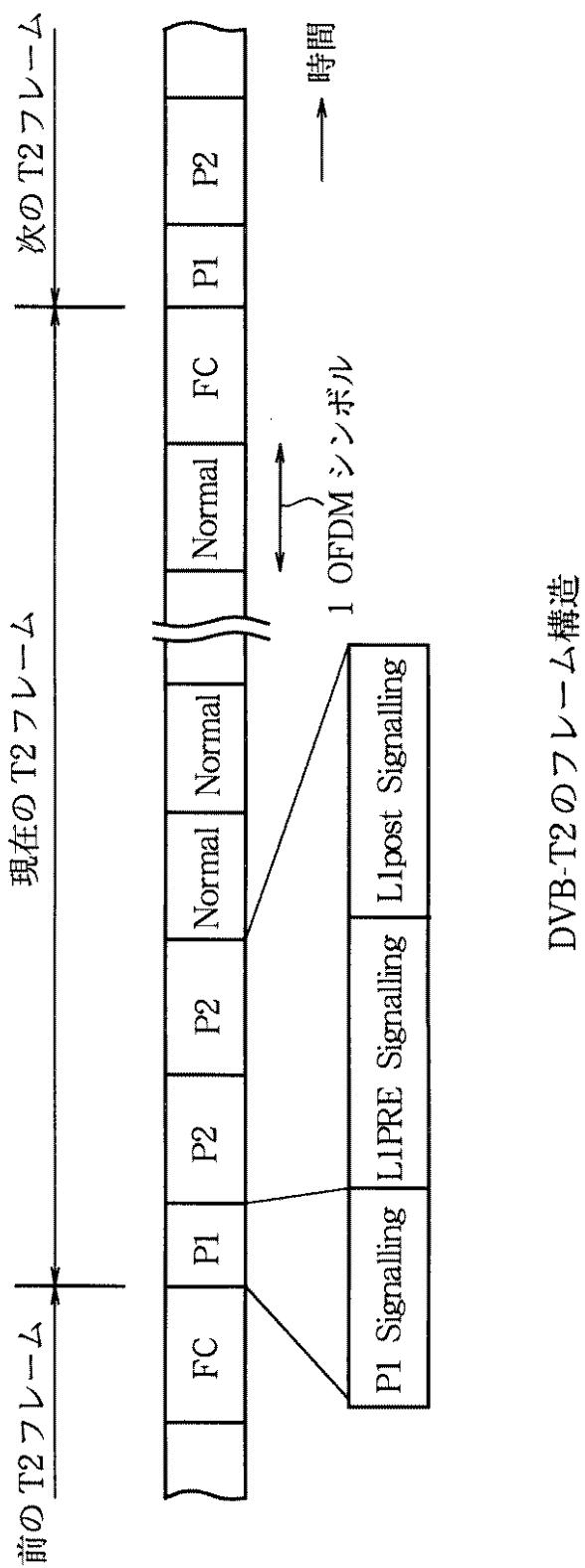
【補正対象項目名】図3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 3】

図 3



【手続補正5】

【補正対象書類名】図面

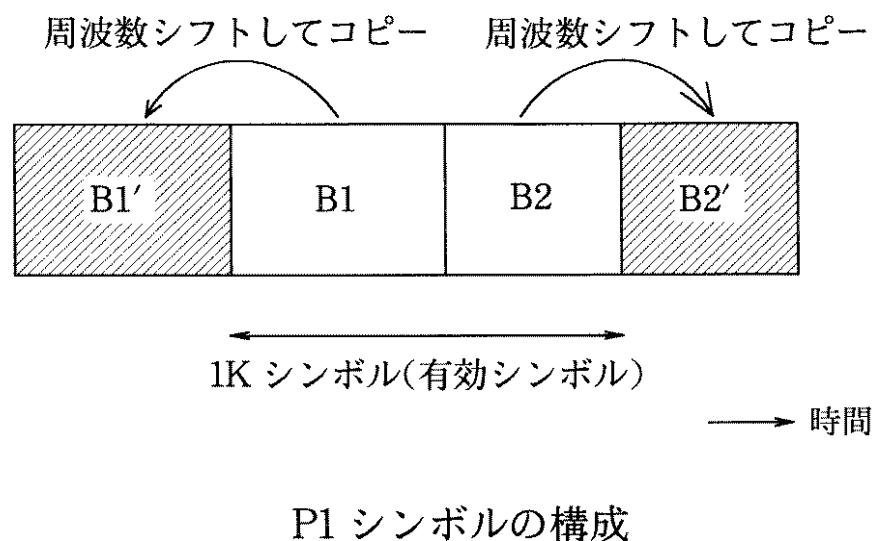
【補正対象項目名】図4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 4】

図 4



【手続補正6】

【補正対象書類名】図面

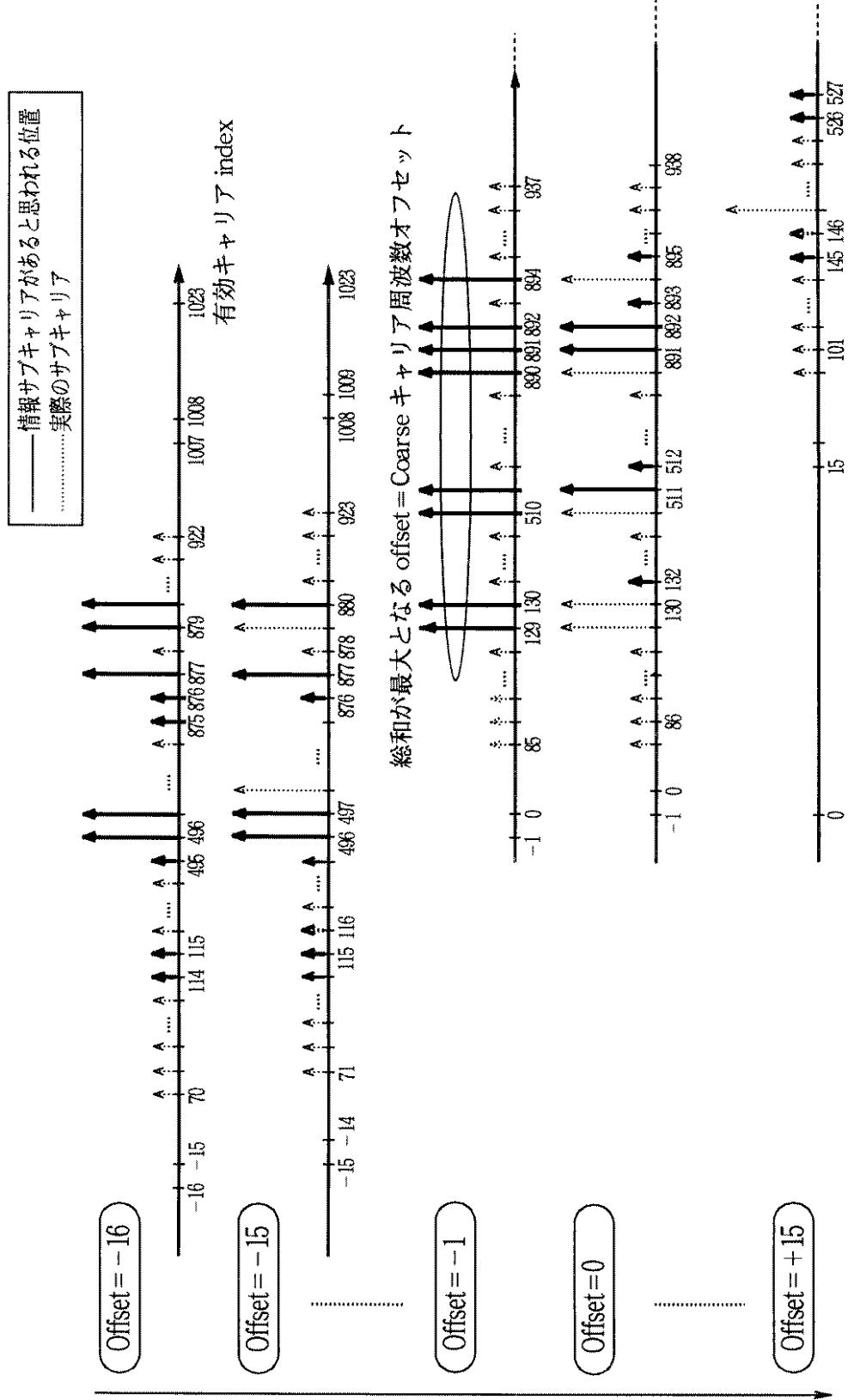
【補正対象項目名】図7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図7】

図7



【手続補正7】

【補正対象書類名】図面

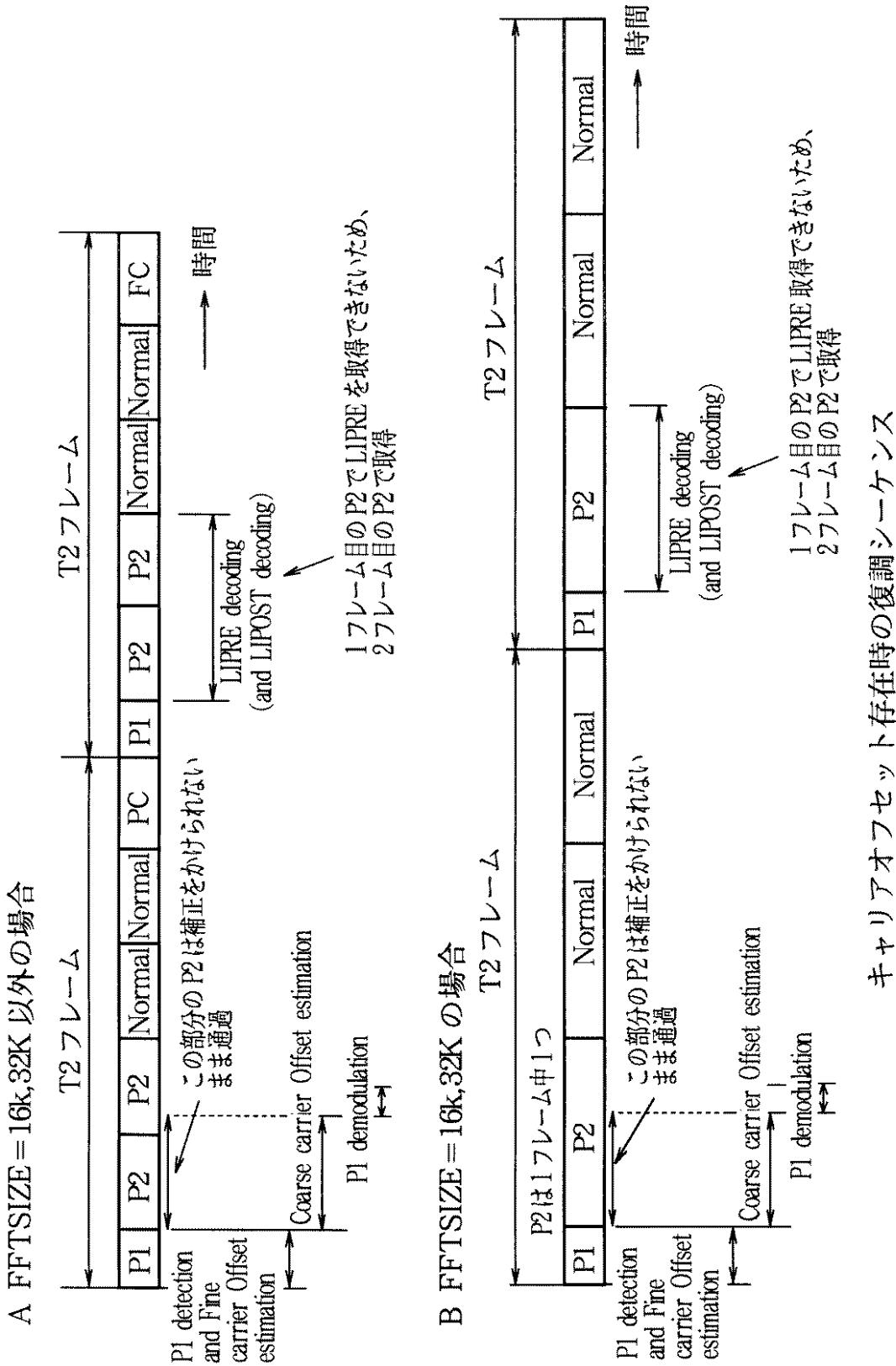
【補正対象項目名】図10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 10】

図 10



【手続補正8】

【補正対象書類名】図面

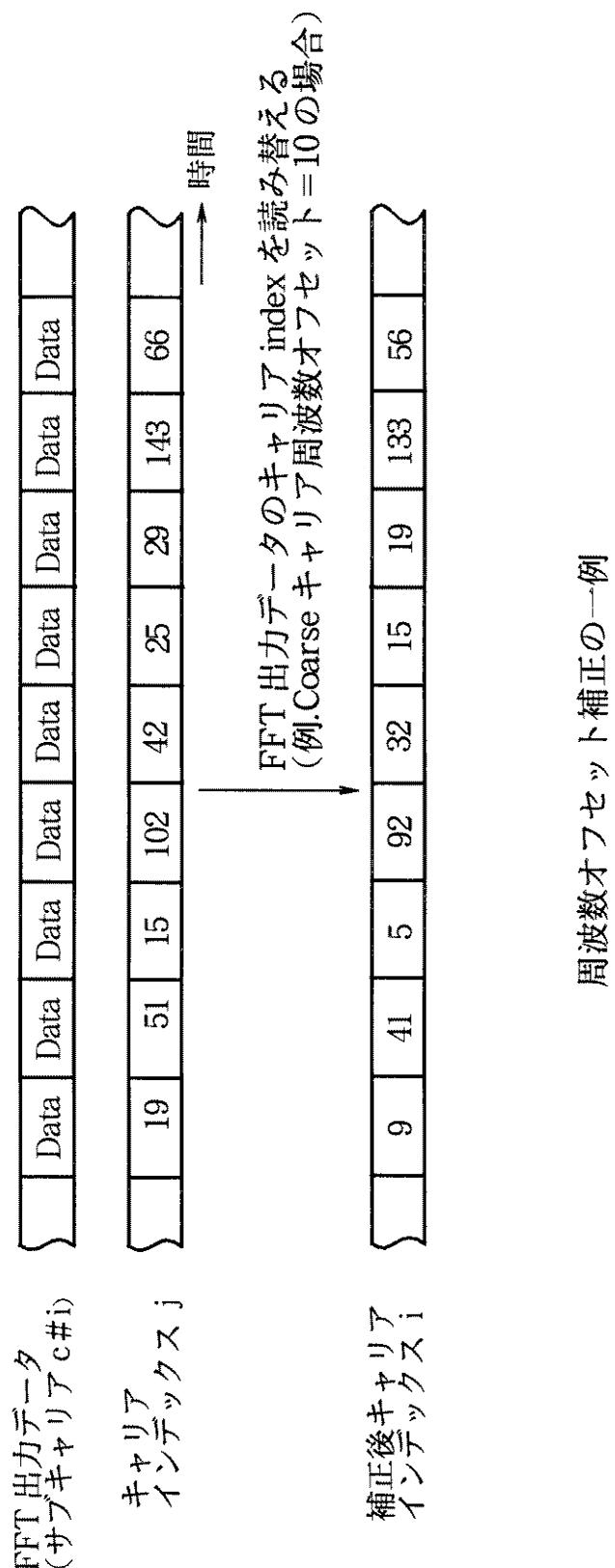
【補正対象項目名】図12

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 12】

図 12



周波数オフセット補正の一例

【手続補正9】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図14

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 14】

図 14

